

## □ 要請番号 (JL02418B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	H105 看護師		個別	交替 3代目	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3



### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

カムアン県病院

#### 3) 任地 (カムアン県タケク郡) JICA事務所の所在地 (ビエンチャン特別市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 7.0 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

同病院は内科、外科、産婦人科、母子保健科、結核科、ICU、手術室、放射線科、検査科などの診療科を持つ県の総合病院である。ベッド数は150床、平均外来患者数は1日約150名、スタッフは医師48名、看護師130名、助産師7名を含む合計238名が在籍する。年間予算は約1,600万円。海外からの援助としてはルクセンブルグの支援団体が現在病院環境の改善のためにタイ人看護師を派遣し支援を行っており、現在は産婦人科にて活動中である。JICAボランティアはこれまで4名のJV(看護師)が派遣され、看護管理部、集中治療室、手術室にて活動を行ってきた。現在は看護師JVが手術室にて2018年9月まで活動中である。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

当国における妊産婦死亡率および5歳未満児死亡率等の母子保健指標は年々改善されているとはいえ、まだ十分なレベルに達したとは言えない状態であり、母子保健サービス改善に向けた保健人材の質向上は国の重要課題となっている。このような状況下、NICUは近年創設された新しい科である。そのため医師も看護師も、未熟児や早産児に対する生命維持のための処置や栄養管理において十分な経験があるとは言えない。病院では現在乳幼児死亡率を下げるために、NICUでの看護技術と看護サービスを改善し、質の高い医療の提供を目標としており、今回の要請に至った。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- NICUに所属し、NICU業務を行いつつ、看護師に対して以下の活動を行う。
1. 帝王切開児を含む新生児の状態を的確に把握し処置できるように指導する。
  2. NICUでの基本的な処置が正しくできるように指導する。
  3. 新生児蘇生術についてのトレーニングを行う。
  4. 看護計画立案について指導を行う。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

インファントウォーマー、保育器、シリンジポンプ

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ NICUのスタッフ
- 医師 3名 (男性1名 女性2名 28-33歳)

-看護師 5名 (女性 25-49歳)

5) 活動使用言語

ラオ語

6) 生活使用言語

ラオ語

7) 選考指定言語

**【資格条件等】**

[免許]：(看護師)

[学歴]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：同僚に指導を行うため

[参考情報]：

- ・NICU経験3年以上

任地での乗物利用の必要性

不要

**【地域概況】**

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(15～40℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

**【特記事項】**